



3団体からのメッセージ



北医療生協ファミリーサポートプロジェクト

大谷照代さん

わいわい子ども食堂10周年おめでとうございます。
ファミリーサポートプロジェクトは、2007年12月に第1回の会議を持ち『安心してその人らしく子育てができるまちをつくる』という目的で立ち上げられ、2008年3月わかばの里ホールにて第1回「にじっこひろば」を開催しています。その後4か所での「にじっこひろば」の開催、寺子屋学習塾に続いて、2015年11月第1回わいわい子ども食堂の開催と続きます。これは、にじっこひろばの発展する形で学童期の親子とのつながりづくりを目的としました。
長い間には職員・理事も交代し、ファミリーサポートプロジェクトって何？という声があり、この間北医療生協まちづくり委員会では、その振り返りを行いました。今後も「協同の力で いのち輝く 地域を作る。社会を築く。未来を拓く」ために取り組んでいきましょう。

名古屋北法律事務所「暮らしと法律を結ぶ

ハウネット」会長 本田直子さん

子ども食堂10周年おめでとうございます。
「夏休みになると、給食がないから痩せちゃった」という子どもの訴えから始まった子ども食堂は地域の力を引き出す役割も果たしてきました。一方、子どもの生きづらさは年々増加しています。子どもの自死が過去最高になり、不登校も年々増加するなど、子どもが「助けて」と言える場所の必要性は増すばかり。
10周年を区切りに、今後の子ども食堂の在り方を原点に戻り、探っていくための会を設定していただけるとありがたいです。
この間、「はじめの一步教室」「ぱれっと」など新たに始まった子ども支援とも連携する方法をご一緒に探っていきましょう。

わいわい子ども食堂10周年おめでとう！！ 名北福祉会 本田たみ代さん。

1つの団体だけでなく上飯田地域の団体によびかけられ始まった子ども食堂。一緒に運営できたことで、スタッフのつながりや学生ボランティアさん、食材提供、寄付などさまざまな支援の輪が大きく広がり3団体協同でとりくんだからこそと感じています。名北福祉会は食事づくりを主に担当し、保育園の給食室の職員も加わりすすめてきました。参加者が増えても、食事作りから片付けまでボランティアさんのチームワークのよさが、みんなの笑顔やほっとできる場になっているように思います。
名古屋ではじめて誕生した「わいわい子ども食堂」に沢山の方が見学に来られ、各子ども食堂が誕生したなど、様々な人をつなげてきたことに感謝です。

食堂開催日程	
「上飯田」 めいほくわいわい食堂 みなみまち 福祉センター一階 12月10日(水) 17時30分～19時	「あじま」 あじまわいわい食堂 楠地区会館二階 12月13日(土) 11時30分～13時
「上飯田」 フードステーション 北医療生協 すまいるハートビル二階 12月14日(日) 10時～11時	「あじま冬休み」 お楽しみ会・弁当配布 12月26日(金) 楠地区会館

